



日低日高... 昭和十一年十月五日

大平市建設案

愈々第一段階へ

先決問題として近村の合併

本年度中に目鼻が付く事か

大平市建設

の輝かし 設委員会が数回合近接村の合併交渉をなした程度であれど、希望に合致する程度でなければならぬ。建設案も全く忘れ去られたかの感があるが既に提出されたの調査報告書各都からの報告書は、各都の調査を極力進め居り、可成りの大部のものが町當局で整理されて居る。この報告書を整理するだけ

地表の動揺に對し

實害があれば 誠意を以て解決

濱崎磐炭副所長語る

の果樹園二反五畝歩の龜裂 過乾位のもの外に一つ二つあつたかも知れないが炭礦としては實害を認むれば相當の賠償をしてゐるつもりです。炭礦問題が其まゝにたつてゐるのは炭礦の爲めなく地元の關係の疑があるからで、會社では被害者から申出があれば調査の上原因が判ると同時に誠意を以て解決してゐるつもりです。大きな事業をして居れば色々な苦情もあるでしょうが事情を訴へらるれば必ず誠意を以て對策を講じます。

石城郡内郷村が磐城炭礦の地下探掘による地上の龜裂地帯に對しては、現はれてゐるので、従來被害各個人からの補償交渉に地表被害の原因が明確でないといふ理由を以て兎角等に隣に隣されて居る爲め被害部民の共同戦線に出づべく、仙台礦山監督局に窮状を訴ふる一方に於ては目下結束を固めつつあるは、慶報の如くであるが右に就て濱崎磐炭副所長は左記の如く語つた。

左様な騒ぎをして居ることは少しも聞かない被害側からの交渉は、磐城炭礦(磐城炭山)

座談會

リキニールは佛語で混成酒の事、アブサン、キニール、ペネジク、ト、ペパ、メント、シヤルトリウス、シエリ、イブランド、ベルモット等が一般に知られてゐる。リキニールだる模様である。

で容易の事ではなく、青沼町長は酒井助役と共に黙々として此の整理を急ぎ調査報告書に基づいて町制の市制調査案の作成中であり、近き調査案の出来を待つて調査委員会を召集附議した上、愈々第二段階の具体的市制調査案に乗り出す筈である、即ち現在までの第一期は大綱の決定と先進地の視察により調査案の決定だけで今後の第二期に入れば近接村の合併、公會堂、第四小学校の社會教育施設の促進、新川改修促進と夏井川改修に併行して都市計画の根幹をなす道路網の決定、市營火葬場、下水路消防常備等の整備、衛生更に財政の整理恒久的財源としての産業資源開發等々、愈々その實際的實現に乗り出す筈であるが此の中最も急を要するものは近接村の合併で、此は都市計画に必須の問題で既に第一回交渉によつて計画的範圍内の内郷、好間、平窪、神谷、飯野の五ヶ村に對しては、踏査を行つてゐるが、平町の計画的合併區域に對しては各村とも反對意見を示してゐる、即ち平町側の合併希望區域は平町に最近接の人家稠密交通至便の個所で内郷、好間の如き大村は兎に角として飯野、神谷平窪の如きは此の近接地が村内の最重要地區だけに平町に此の局部のみ合併されるとすれば三村とも死命を削せられる程の傷手を被る譯で、極力局部合併に反對する理由も肯

双葉の舊標葉郷に 埋もれる勤王の土

史研に心血を注ぐ平野氏

双葉郡下の舊標葉郷に南朝の史蹟として見らるべきものが少なくないことは、慶報の如くであるが同時に勤王の土に埋もれてゐるものも多く、南北朝の史蹟研究家本邦に有名な平野黄金氏は此の探究に没頭してゐるが、奥州軍と鎌倉の足利勢が大合戦を交へた利根川の戦に忠死した齋藤實

空前の秋刀魚大群

漸次南下を續く 磐城丸調査第一報來る

活氣溢れる各濱當業者

書入れの秋刀魚漁期を目前にして四倉豊田、江名、仲の作小名濱の各業者は各れも出漁準備に取りかかり、縣指車船磐城丸の漁場調査報告を待つて一齋に出動すべく待機の状態を續けてゐた折、昨四日午時後待ちかねた磐城丸からの漁場調査報告の第一報が到着した、即ち此の報告によれば九月二十日前後青森縣沖合の漁場に現れた秋刀魚の大群は漸次三陸沖陸上約八十哩のヶ所を流れ南下しつゝあり、本月下旬には石城郡

玉川村長改選の結果

宮内助役が昇格決定

野崎氏再選派破れる

縣議候補の爲め村長を辞任した野崎満藏氏は縣議當選後議員のみ出席して再會場一助役を再選就任するものと豫想されてゐたが、その後村會の空気が漸次野崎氏を離れ、助役宮内久枝氏の昇格を希望するものも多く、野崎氏の再選重任は至難の形勢となつたので野崎派系議員は躍起となつて野崎挽回に努めてゐたが、村會は七對五で宮内昇格有利の空氣となり、昨四日午前十時村長決定の村會を開議協議したが、野崎派は九對九、最高六十七

四倉爾市況

稍向上

平均六五圓三〇錢

關東北六縣木炭共進會(福島市開催)に濱三郡からの出品制當は計三百點を指定されて来たが優秀生産品の出品希望願る多く既に切までに出品申込をなしたるもの合計四百三十點に達し、制當を突破する事百三十點と言ふ稀有の盛況を呈した。

家庭生活上

簡易保險

準備して置くべきであるが、さあ、準備は而も今日の様に經濟生活の複雑になつた時代に、我々單獨の力で完全に用意して置くことは中々不可能であるし、又今の處相當餘裕がある者として、誰かいつまでも余裕があるとの自信を拂つてやるお金即ち保險金と

小名濱測候所

月日	攝氏		
	最高	最低	平均
九月九日	22.9	20.5	21.7
本年年	17.3	16.1	16.7
本年年	18.8	15.1	16.9
九月十日	20.4	16.5	18.4
本年年	17.9	12.6	15.2
本年年	18.8	14.6	16.7
九月十一日	19.1	13.8	16.4
本年年	17.8	12.1	15.0
本年年	18.3	14.2	16.2
九月十二日	19.0	16.1	17.5
本年年	16.5	11.3	13.8
本年年	17.9	13.8	15.8
九月十三日	18.9	16.2	17.5
本年年	18.0	16.0	17.0
本年年	18.0	14.5	16.2
九月十四日	18.2	13.0	15.6
本年年	19.2	14.9	17.0
本年年	18.3	14.0	16.1
九月十五日	17.4	12.7	15.0
本年年	14.3	8.8	11.5
本年年	17.9	13.8	15.8

共進會の 出品激増

關東北六縣木炭共進會(福島市開催)に濱三郡からの出品制當は計三百點を指定されて来たが優秀生産品の出品希望願る多く既に切までに出品申込をなしたるもの合計四百三十點に達し、制當を突破する事百三十點と言ふ稀有の盛況を呈した。

世界館で 映画と音楽

平町和洋音楽奨励會主催の映画と音楽は在平各新聞社の後援で来る九日午後一時から晝夜二回同町世界館に於て開催されるが、映画は松竹のオールトキー(皇國大海軍七巻)同じく妹の告白(十巻)に音楽は東都樂壇に知られてゐる土岐好子のリリックソプラノ、小和田八重子のピアノ、森尾比佐雄のチェロである。樂人一行は九日午前平濱直ちに正午半から磐城高女講堂に於て演奏の後、前記午後一時から世界館では學生及び青年團の觀衆並に午後六時からの同一一般に對して演奏の由である。

世界館で 映画と音楽

平町和洋音楽奨励會主催の映画と音楽は在平各新聞社の後援で来る九日午後一時から晝夜二回同町世界館に於て開催されるが、映画は松竹のオールトキー(皇國大海軍七巻)同じく妹の告白(十巻)に音楽は東都樂壇に知られてゐる土岐好子のリリックソプラノ、小和田八重子のピアノ、森尾比佐雄のチェロである。樂人一行は九日午前平濱直ちに正午半から磐城高女講堂に於て演奏の後、前記午後一時から世界館では學生及び青年團の觀衆並に午後六時からの同一一般に對して演奏の由である。

共進會の 出品激増

關東北六縣木炭共進會(福島市開催)に濱三郡からの出品制當は計三百點を指定されて来たが優秀生産品の出品希望願る多く既に切までに出品申込をなしたるもの合計四百三十點に達し、制當を突破する事百三十點と言ふ稀有の盛況を呈した。

郷土史抄

故濟先生の遺影を偲ぶ

(瀧川家の史料採訪)

- 東京 甘衛備正雄 後藤隆 川内徳松 片岡米藏 篠崎有一郎 瀨端貞一郎 志賀重郎 世古滋洲 佐藤室左衛門 杉野儀七 關根正直 齋藤巳三郎 染山政 信夫柳太郎 末廣重泰 鮫川昌太郎 清水得一郎 齋藤忠清 同保光 佐治幸平 杉浦重剛 柳元宇平 鈴木知言 齋藤政徳 田邊光通 堤清香 高木竹二郎 大林開 本多定綱 樋口敬之 深村勝一 三島安吉 松浦澄 森川彦吉 松本操 牧口山 松村竹麿 向山黄村 前田道方 室田大八郎 門馬尙經 三島

- 千葉 八木慶太郎 山内山彦 矢島儀 飯田一二 室直典 葉至重 山内山品 吉田軍藏 大塚文彦 横井仲定 千葉 八木慶太郎 山内山彦 矢島儀 飯田一二 室直典 葉至重 山内山品 吉田軍藏 大塚文彦

カクニ石鹼 厳密なる注意を以て原料を精選するが故 泡立に...芳香に...量に...總て理想的優良品です 1ヶ...10銭 1ダース...1圓 ●純マルセル石鹼1ヶ...10銭● ツルヤ 平四電一四〇

お醤油は ヤマフル 醬油味噌 たひら正宗 鯉節食料品 山崎合名會社 明治生命磐城代理店 山崎與三郎

大森醫院 内科、小兒科 醫學士 大森 勇 平町南町 電話二五八番

日下家政婦會 便利で 經濟な 日下家政婦會の 派出婦を御利用下さいませ 身元確かで品行方正ですから 何を任せしてもご安心です

木村病院 産科 婦人科 長木村寅次郎 外科 醫學博士 内木宗一 藥局 藥劑師 玄蕃彌一 平町新川町九一 電話一六四番

開院 五十嵐産科醫院 醫學博士 五十嵐雄二 入院需應 平町新川町一七 電話三七〇番

朝日 煙草 益屋商店

金成自動車部 親切迅速 安全第一 貨物自動車運輸 電話二六七番

農村の更生振興に 天然加里肥 最も適應する作物! 蔬菜 馬鈴薯 里芋 しやうが類

鼻の諸病に快鼻湯 有効 保證 製造販賣 金成國雅 平町録田 電話六八八番

快鼻湯 製劑販賣元 水野藥局 平町一丁目 電話六九九番

石炭 コークス 豆炭 水野石炭店 平町郵便局通り 電話二九九番

帝國海上火災保險株式會社 代理店 關内正一 電話一六一番 事務取扱者 阿部助次郎